

## 平成29年度第17回社会学研究科委員会議事要旨

### I 審議事項

#### 1 平成30年度大学院博士後期課程第2次合・否決定について

研究科長より、博士後期課程入学試験第2次試験の合格者決定にあたっては、先ず進学者の決定を行い、その後、定員枠を勘案して編入学者の合格者を決定することとする旨、説明があった。

総合社会科学専攻については、進学者19名中、19名（平成29年度：19名）を合格者としていた旨の提案があり、了承された。

総合社会科学専攻の、他大学からの編入学者の合格者について、10名中、10名（平成29年度：8名）を合格者としていた旨の提案があり、了承された。

地球社会研究専攻については、進学者5名中、4名（平成29年度：3名）を合格者としていた旨の提案があり、了承された。

地球社会研究専攻の、他大学からの編入学者の合格者について、2名中、2名（平成29年度：4名）を合格者としていた旨の提案があり、了承された。

この結果、総合社会科学専攻については、入学定員35名に対して、合格者29名、地球社会研究専攻については、入学定員6名に対して、6名となり、社会学研究科博士後期課程の入学定員41名に対して、合格者35名（平成29年度：34名）になる旨、報告があった。

#### 2 平成29年度大学院修士修了者合・否決定について

研究科長より、修士課程最終試験の合格者決定については、総合社会科学専攻51名（28年度：45名）地球社会研究専攻17名（28年度：17名）の合計68名（28年度：62名）を合格者としていた旨の提案があり、了承された。

#### 3 その他

なし